



「教育相談」実施中 ～日ごろの悩みや困りごと相談～

6月13日(月)～16日(木)の5日間、5・6校時に学級担任による教育相談を行っています。思春期のこの時期、中学生は学習のこと、友人関係のこと、部活動のことなど様々なことに悩みを抱えているものです。日ごろ、ご家庭では平気な顔をしていても、学校では素直にその悩みを話してくれることがあります。また、その逆で、学校では楽しそうにしている、ご家庭で相談されることもあると思います。大切なことは、生徒の思いの共有です。学校とご家庭が情報を共有し、同じ方針で子育て・教育に取り組んでいくことが求められています。その一つが、次の話題です。

【 ご存じですか？ 子どもの携帯電話やスマートフォンの利用状況・・・。 】

最近の教育的課題として、情報メディアの使い方がよく話題にあがります。本校でも例外ではなく、LINE等のSNSを使用し、不適切な画像のやり取りや人を不愉快にさせる言葉の応酬、SNSグループからの仲間外しなど、いわゆる、「犯罪」や「いじめ」「プライバシーの侵害」につながる事案が発生しています。学校でも、機会を見つけて指導を重ねていますが、ご家庭ではいかがでしょうか。まずは、お子さんの利用実態(SNSやインターネットの履歴など)を正確に把握することが大切です。

【 盛年不重来 一日難再晨 】

先日、右写真のような掛け軸を目にする機会がありました。うまく読めず、意味もよく分からなかったので、早速調べてみたところ、次のように記してありました。

読み方： 盛年不重来　せいねん　かさねてきたらず
一日難再晨　いちじつ　ふたたび　あしたなりがたし

意味： 若いときは二度とはやって来ない、
今日という日が二度とやって来ないように。

人生のはかなさを説いた有名な詩の一部で、中国の魏晉南北朝時代に文学者として活躍した「陶淵明(とうえんめい)」という方の作品だそうです。

「今日という日は、再び来ることはない。あの時にこうしておけば良かったと、後悔することがないように、一生懸命に毎日を生きなさい。」「時間は二度と戻ってきません。だから一分一秒を大切にきなさい。今日できることは明日に伸ばさず、計画的にやるべきことをやりなさい。」と、私たちに教えてくれています。1600年前の時代であっても、今の時代であっても求められる人の行いというのは同じであると感じました。

=== 訂正とお詫び ===

昨日お渡しした学校通信で、大村市中学校総合体育大会「剣道競技：個人戦」の結果に誤りがありました。次のように訂正し、お詫び申し上げます。

誤：個人　【 剣道(男) 】 2位　【 剣道(女) 】 3位
正：個人　【 剣道(男) 】 3位　【 剣道(女) 】 2位

学校の成績なんて気にすることはありません。何か好きなことが一つあって、それを一生懸命できるということが人生の一番の喜びなんです。(瀬戸内寂聴)